

羽曳野市学校図書館ニュース 第30号

令和7年8月発行：羽曳野市学校司書会

中学校図書館について

羽曳野市内小学校に学校司書が配置されて30年になります。中学校への司書配置が長年の課題となっていたなか、今年度は市の方針により、小学校図書館を週1日閉館し、中学校で週2～3日開館することとなりました。司書が新たに配置された中学校、そして今年度も継続配置している中学校、それぞれの現状をお知らせします。



バックナンバーはこちらから

誉田中学校

【DATA】

在館曜日：火・水

学校司書：鳴橋/駒ヶ谷小 榎本/古市小

今年は週に5日開館しています。あじさい読書週間には、昼休みに30人以上の来館がありました。また、昨年度の5・6月と今年度の5・6月を比較すると、90冊も貸し出し冊数が増えています。

特別貸出券って、何回でも使えるんですか？！



峰塚中学校

【DATA】

在館曜日：火・水・金

学校司書：住山/白鳥小 間下/西浦小 渡邊/高鷲北小

1・2年生にオリエンテーションを実施しました。図書委員・図書担当の先生方と協力してお昼に開館しています。「図書館を使った調べる学習コンクール」のための放課後・夏休みの図書館開放も実施、全員で取り組む1年生には「調コン」紹介の授業を行いました。

「図書館初めて入ったわー。」
「今年から予約できるん!? するする!」



河原城中学校

【DATA】

在館曜日：月・水・金

学校司書：樽井/高鷲南中兼務

4月に1年生のオリエンテーションを図書館で行いました。6、7月には支援学級が図書館を利用しています。7月1年生国語科「情報収集の達人になろう」の単元で本とタブレットを使い探究学習を行いました。

昼休み開館中



「おれ、図書館で初めて本借りたわ〜」

高鷲中学校

【DATA】

在館曜日：火・水

学校司書：奥川/高鷲小 松本/西浦東小

春に全学年オリエンテーションを実施し、3年生では「本から自分のお気に入りの名言格言をさがそう」に取り組みました。6月は、万博特集の紹介やグリーンハートタイム(朝読)の貸出を行いました。また、学年文庫(tablebook)を設置し、いつでも本に触れられる環境を作っています。

3年・名言さがし活動



「読みたい本あるねん。リクエスト聞いてえ」

高鷲南中学校

【DATA】

在館曜日：火・水・木

学校司書：樽井/河原城中 中平/恵我之荘小

4月に1年生の国語科で図書館のオリエンテーションを行いました。7月には、2年生が国語科「読書を楽しむ」の単元で班のみんなに本の紹介をし合いました。3年生も「私の一冊を探しにいこう」の単元で夏休みの貸出に向けた図書館利用を行っています。

「朝読の本、図書館で借りるほうが楽やわ〜」



図書委員会お仕事中

はびきの埴生学園後期課程

【DATA】

在館曜日：月～金

学校司書：堀井/前期兼任 遠山/丹比小

春のオリエンテーション(全学年)からスタート。7年生・9年生の平和学習(総合)や8年生・9年生家庭科の資料提供、国語科では、読み語りや7年生の読書感想文などで図書館を活用しました。

修学旅行の事前学習(総合)



図書館や教室へ

この手作りおもちゃ、喜ぶかな？

図書館で

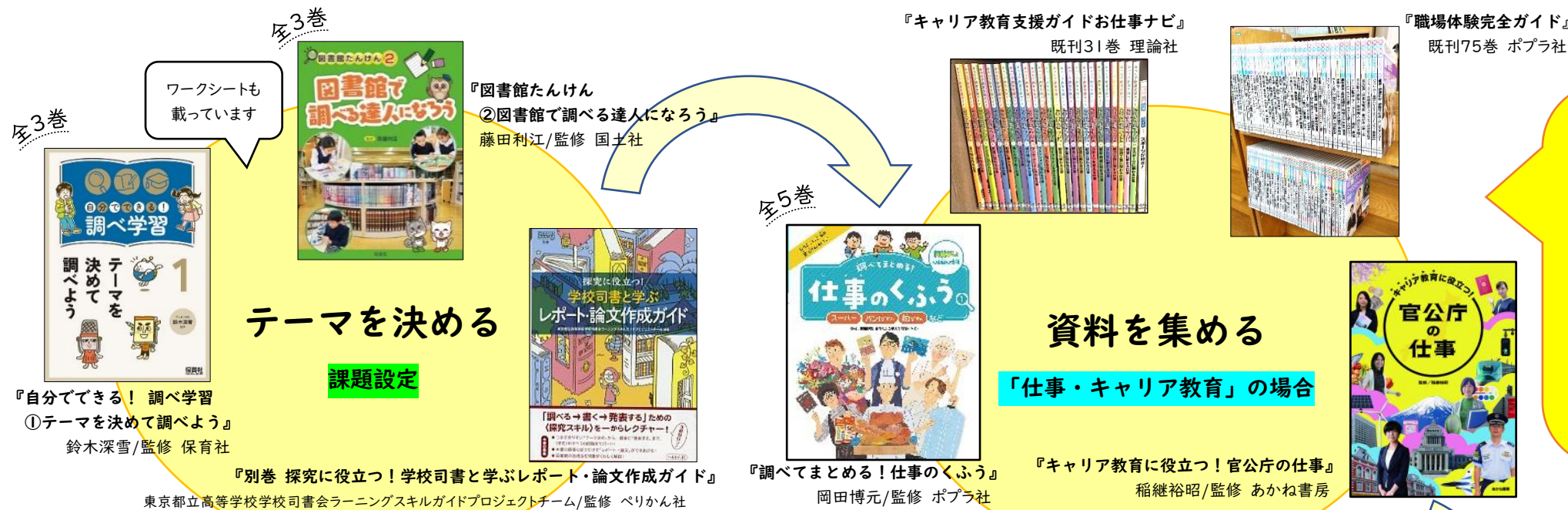
保育実習にむけて(家庭科)

図書室から **学校図書館へ!**

- ① 読書センター
自由な読書活動や読書指導
- ② 学習センター
生徒の自発的、主体的な学習活動の支援
- ③ 情報センター
情報の収集・選択・活用能力の育成
- ④ 教員のサポート機能
先生方の授業研究に関する資料や情報の提供

図書館は成長します
授業や取り組みに活用ください





調べ学習の計画を立てる前に

まずは司書に相談を

- ・このテーマで資料を集められるか？
- ・クラス人数分の資料がほしい！
- ・〇月〇日から使いたい！
- ・この授業で使えるような本、ある？

など

先生方のご希望をお伝えください。

授業で使う学校図書館 ～これからの探究学習に～

いろいろな資料をお渡しできます！

- ・インタビューの内容を考えるための資料
- ・参考文献の書き方
- ・新たな疑問に対応する本の追加 など

本で調べる インタビューする インターネットで調べる 情報収集・整理・分析

図書館を活用した探究学習

～未来を拓く学びの場～

社会の複雑化や情報爆発時代を迎え、子どもたちには主体的・協働的に課題を解決する力が必要です。探究学習は「主体的・対話的で深い学び」の実現に最適で、身近なテーマから SDGs など実社会のテーマへと視野を広げる授業設計が求められます。問いの設定から情報収集、分析、まとめ・発信、振り返りを行う「学びのサイクル」を回すことを意識した単元計画をしてみましょう。

探究学習は単なる授業手法ではなく、子ども一人ひとりの「自ら学び、考え、行動する力」を育む教育の要です。学校図書館と学校司書は、その可能性を最大化するための大切な「パートナー」です。まずは小さな一歩として、次回の単元で図書館利用を組み込んでみましょう。本が周りにある図書館で授業をするのもいいかもしれません。

羽曳野市教育委員会

「第15回羽曳野市 図書館を使った調べる学習コンクール」

パソコンでの作成が可能になりました
手書きの作品だけではなく、タブレットで作成した作品も応募可。文字サイズ11pt～。

協働作品部門が新設されました
普段の各教科、総合的な学習の時間の成果物も対象。
*市内審査のみ。全国の審査には提出できません。

全国

「第29回図書館を使った調べる学習コンクール」
公式サイト

*昨年度入賞作品をデジタルブックで見ることが出来ます。

